

令和元年度 学校評価書

大津市立皇子山中学校

評価の基準(A: あてはまる B: ややあてはまる C: あまりあてはまらない D: 全くあてはまらない)

項目	評価の観点	小項目評価	評価
1 学び合い (協同的な学び) (授業参観を通して感じておられる範囲で回答ください)	・生徒は、授業参観の様子から、意欲的に学習に取り組んでいると思われますか。	A	A
	・生徒にとって、少人数班での話し合いは効果的な学習方法であると思われますか。	A	
2 指導改善 (組織的、計画的) (授業参観を通して感じておられる範囲で回答ください)	・教員は、学力向上を目指し、わかりやすい指導方法の工夫に努めていますか。	A	A
	・学校は、落ち着いた環境で「伝え合う力(聴く力・考える力・表す力)」を育てる授業をすすめていますか。	A	
3 道徳教育の充実	・地域において、生徒の道徳的なマナーは向上していると思われますか。	B	A
	・「命を思う集い」や道徳の授業は、人権感覚を養う機会となっていると思われますか。	A	
4 豊かな心と体づくり	・生徒は、学校行事や部活動に主体的に取り組んでいると思われますか。	A	B
	・地域や学校において、あいさつなどを通してコミュニケーション能力が向上していると思われますか。	B	
5 生徒指導体制の充実 特別支援教育体制の充実	・学校は、いじめ問題の未然防止・早期発見に努めていると思われますか。	A	A
	・学校は、悩み事や相談があるとき、相談しやすい場所になっていると思われますか。	B	
	・学校は、生徒一人一人を大切にされた学校運営に取り組んでいると思われますか。	A	
6 家庭・地域との連携 保幼小中との連携	・地域行事やボランティア活動は、生徒の自尊感情を高めることや豊かな心を育むことに役だっていると思われますか。	A	A
	・校区の四小学校との連携は十分に取れていると思われますか。	A	
	・コミュニティ・スクール事業は、学校を核として地域の活性化に役立っていると思われますか。	A	
7 教職員の教育力の向上	・教職員は、生徒に毅然とした指導と温かい人間関係を築くための努力をしていると思われますか。	A	A